

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	国立大学法人 室蘭工業大学
	1-2.部署名	しくみ解明系領域
	1-3.組織の住所	北海道室蘭市水元町27番1号
2.担当者	2-1.役職	教授
	2-2.氏名	塩谷浩之
3.連絡先	3-1.電話	09013000542
	3-2.メールアドレス	shioya@mmm.muroran-it.ac.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	☒ 資源評価・管理に向けた支援 ☒ 水産業の成長産業化に向けた支援 ☐ 漁村の活性化に向けた支援 ☒ 省人化・省力化に向けた支援 ☐ その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否		☒ 可 ☐ 不可
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	☐ 全国 ☒ 北海道地区 ☐ 東北地区 ☐ 関東地区 ☐ 中部地区 ☐ 近畿地区 ☐ 中国地区 ☐ 四国地区 ☐ 九州地区 ☐ 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	北海道の東側，道東地区を中心に共同研究などで活動しています。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	☒ 資源管理 ☐ 生産（遠洋漁業） ☐ 生産（沿岸漁業） ☐ 生産（沖合漁業） ☒ 生産（養殖業） ☐ 加工 ☒ 流通 ☐ 消費 ☐ 観光 ☐ 海業 ☐ その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	☒ デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 ☒ デジタル化に関する商品やサービスの提供 ☒ 共同研究や実証に関する相談 ☐ その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	☒ 資源評価・管理に関するデジタル化支援 ☒ 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 ☐ 漁村の活性化に関するデジタル化支援 ☐ その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	数理データサイエンスによる漁獲と環境情報による予測支援
	11-2.課題解決の方向性	漁獲を予測して流通や加工など水産資源の産業としての有効利用につなげる
	11-3.具体的な支援内容	シロザゲについては来遊ではない漁港水揚げ予測で有効な手法を開発している
	11-4.料金モデル	漁港ごとの漁獲情報を提供する会社などのサービスと連携したサービス
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	漁港漁場の可視化による次世代のスマート水産業の地域からの実現
	12-2.解決の方向性	水産業従事者が，漁に関連する各種情報を簡易に活用できるシステム作り
	12-3.具体的な支援内容	漁港漁場の基本情報と環境情報の組み合わせをVR的情報空間で提供
	12-4.料金モデル	漁港と定置などの漁場単位で委託開発
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	R2年
	16-2.場所	北海道 斜里町
	16-3.支援した対象者	スマート産業研究開発における受託研究の枠組みで実施
	16-4.その他関係団体	日本事務器（受託研究）
	16-5.提供した支援内容	サケ定置付近のICTフイの海水温海流データや衛生からの海水温データを斜里町の漁港全体で表示
	16-6.支援効果	試作段階なので今後のさらなる開発が必要
	16-7.概算の経費	漁協と関係者の共同利用で基本機材やデータベースを除いて基本システムを300万程度で開発可能
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	情報系分野から研究開発に参画しております。IoT/AIなどの利活用を通じてスマート水産業に貢献できればと思います。よろしくお願い致します。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	☒ 可 ☐ 不可	